

「大島かけはし」は、地域住民の皆様へ大島架橋事業に関する情報をお伝えするものです。

大島架橋事業は、現在、調査・測量・設計の準備を進めています。

～「大島振興と架橋を考える懇談会」実行委員会が設立されました～

「大島振興と架橋を考える懇談会」を円滑に運営していくため、有識者と地域住民や地元産業の代表者、行政で組織する「大島振興と架橋を考える懇談会」実行委員会が下記のとおり開催されました。

記

- 日時 平成20年6月3日(火) 午後1時45分から午後3時15分まで
場所 気仙沼市水産研修センター 研修室
- 内容 (1)開会
(2)主催者あいさつ 宮城県気仙沼地方振興事務所長 河端章好
(3)委員紹介
委員長：菅原 昭彦 氏 (気仙沼商工会議所副会頭)
委員：眞山美知代 氏 (風待ち研究会代表)
水上 忠夫 氏 (大島地区振興協議会会長)
小野寺光一 氏 (県道大島浪板線沿線自治会代表)
菊田 武範 氏 (大島地区自治会連絡協議会会長)
菅原 弘 氏 (気仙沼大島観光協会理事)
堺 健 氏 (合資会社 大島宝島代表)
小松 武 氏 (ヤマコ水産代表)
大和田一彦 氏 (気仙沼市企画部長)
白岩 亨 氏 (宮城県気仙沼地方振興事務所地方振興部長)
大内 章由 氏 (宮城県気仙沼土木事務所長)
(4)実行委員会趣旨、開催要領、年間スケジュール説明
主旨：委員会は懇談会の運営や懇談会などから出された意見等を整理、検討することを目的としています。
期間：平成20年度から平成21年度までの2年間
予定：今年度は実行委員会を4回開催し、懇談会を2回開催・運営します。
(5)大島架橋事業概要説明
(6)議事
1)住民アンケートについて
対象：市内26行政区の約3,000世帯(※)と大島中学校3年生
※大島地区と大島浪板線沿線の全地区・その他の市内抽出地区
時期：今年7月1日発行気仙沼市広報と同時配布し、郵送にて回収。
内容：アンケートの内容
・大島航路の旅客船及びフェリーの利用状況
・大島架橋事業について思うこと(期待、心配など)
・要望など自由意見
質疑：主な意見及び回答
・記入者について、アンケートの記入者を世帯主とすると世代が偏ってしまう。
→世帯主に拘らず世帯の代表者に記入して頂く考えだったので、説明文の表現を工夫します。

- ・中学生用設問について、架橋完成後の大島の担い手である中学生に関心を持たせるよう設問を工夫した方がよい。
→中学生用のアンケート票を新たに作成し、設問についても工夫します。
- ・架橋の必要性に対する設問について、反対が多ければ計画中止との誤解を招くので、設問自体を削除するか、設問の内容を工夫すべきである。
→住民の方々の率直な想いをお聞きする主旨なので、誤解を招かないよう表現について工夫します。

○上記について事務局修正後、各委員へ配布・確認を得た後、アンケートを実施します。

2)その他

○次回実行委員会は8月下旬に大島地区にて開催します。

(議題：アンケート調査の結果、第1回懇談会の開催内容を検討)

※第1回懇談会は9月下旬開催予定

○民宿関係者の委員就任を要請中。次回まで事務局で調整する。

(7)閉会



主催者挨拶(河端気仙沼地方振興事務所長)



委員会全景(中央は菅原委員長)



熱心な意見交換



委員から事務局への質問

大島架橋についての「お問合せ」は こちらまで

宮城県気仙沼土木事務所 道路建設班

〒988-0034 宮城県気仙沼市朝日町1番1号

TEL.0226-24-2546(直通) E-mail:ksdbk@pref.miyagi.jp

気仙沼市 建設部 三陸道・大島架橋・唐桑最短道促進課

〒988-8501 宮城県気仙沼市八日町一丁目1番1号

TEL.0226-22-6600(内線567) E-mail:project@city.kesennuma.lg.jp